

卒業必修	保育士必修	幼稚園教諭必修	選択
授業科目名： 保育実践演習 ナンバリング：2601	保育士資格取得のための 必修科目	単位数：2単位 (半期) 演習	担当教員名：花島慶子 担当形態：クラス分け
系 列	総合演習		
教科目	保育実践演習		
<b>授業の到達目標及びテーマ</b> 1. 子どもの最善の利益を考慮し、倫理観、人間性及び保育士の職務及び責任が理解できる。 2. 乳幼児期の発達の特徴を理解し、実情に応じた柔軟で応答的な環境の必要性が理解できる。 3. 体験的学習を通し、自己に向き合い、自ら必要な課題を明確に捉えることができる。			
<b>授業の概要</b> 乳幼児教育・保育現場において現在求められている保育に焦点を充て、学生の主体的意識を高め、授業を展開していく。子どもの活動において注目されている「主体的」「探求心」「五感を生かし感性を育む」などを授業に取り入れ学生自身がその必要性を体験する。			
<b>授業計画</b> 第1回：オリエンテーション 第2回：乳幼児期において現在求められる保育について 第3回：五感を生かして感性を育む① 第4回：五感を生かして感性を育む② 第5回：遊びを通した総合的な指導について① 第6回：遊びを通した総合的な指導について② 第7回：遊びを通した総合的な指導について③ 第8回：環境を通した保育の探求① 第9回：環境を通した保育の探求② 第10回：環境を通した保育の探求③ 第11回：研究活動① 第12回：研究活動② 第13回：研究活動③ 第14回：ゼミ発表会 第15回：まとめと今後の課題 定期試験：研究発表		<b>授業時間外の学習</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業課題に対し、コミュニケーション能力を培うことを目的にディスカッションを行う。また、日頃から探求的活動を意識して、乳幼児が興味を持つ保育を考案し、内容をまとめる。(授業準備に1～2時間程度)</li> <li>・研究活動においては、ICTを活用し、ラーニングストーリーを作成していくため、テーマにあわせた情報を自主的に収集する。(予習・復習1～2時間程度)</li> <li>・PDCAサイクルを意識した継続的な授業になることから自己課題を明確にする(1～2時間)</li> </ul>	
<b>授業の方法</b> グループワークや体験的学習により現場で即戦力となるべく力を育む。授業後に行う振り返りや教員からのフィードバックにてPDCAサイクルを意識し保育への研究を深めていく。ICTを利用した研究。			
テキスト 必要に応じ適宜プリントを配布する。			
参考書・参考資料等 授業内で適宜紹介する。			
学生に対する評価 授業参画度・ループリック評価(40%)、研究課題作成(30%)、発表(30%)			
<b>履修上の注意</b> 専門分野で活躍することを意識し、主体的に活動し、感性を培うこと。 常に探求心をもち、周囲とコミュニケーション取り、楽しく活動すること。			
実務経験の有無	有	実務経験	元保育園園長、元幼稚園教諭、元学童指導員
<b>実務経験を活かした教育内容</b> 幼稚園教諭、公立保育所保育士、学童クラブ指導員、認可保育園園長としての経験を活かし、学生自身が主体的に活動を展開し、保育現場において即戦力となるよう授業を行う。			